

世界アルツハイマーデー記念講演会

演題

在宅で介護する ということ

——医療、サービスなど必要な支援、
そして家族の心構え——

講師

市川万邦(いちかわまほ)氏

(南部町医療センター所長・認知症サポート医)

2018 年第 5 回*やぶ医者大賞受賞

* 地域医療の発展に寄与する医師に送られる賞。兵庫県養父市(やぶし)創設

毎日炬燵で食事をし、夜は布団で寝て、足が痛い膝が痛いと言いながらもひ孫を抱き、そして嫁に久しぶりに「ありがとうよ」と言った翌朝、静かに息を引き取る。多くの人が思い描く理想の逝き方かもしれません。

「ここにいてえなあ」

お年寄りの心からの声を実現できる、そんな社会をつくるために奔走する、市川医師の 2 度目のご登壇です。皆で地域医療について考えましょう。

日時・場所

2020 年 11 月 14 日(土)

午後 1:30~3:30(受付午後 1:00)

山梨県福祉プラザ 4F 大ホール

住所・〒400-0005 山梨県甲府市北新 1-2-12

入場無料

申込先

各地域会会長 or
支部事務局

055-244-2771

(開局日 月・水
午後 1 時~5 時)

当日は、マスク着用をお願いします。会場にて検温、手の消毒をさせていただきます。普段と違う体調の異変を感じたときはお出かけをご遠慮ください。三密を避けるためにご協力をお願いします。

主催

公益社団法人 認知症の
人と家族の会山梨県支
部(あした葉の会)

後援

厚生労働省

2020(令和2)年度アルツハイマーデー標語
「忘れても 出合いがつなぐ この一歩」

この事業は山梨県福祉保健部健康長寿推進課の委託事業として開催します